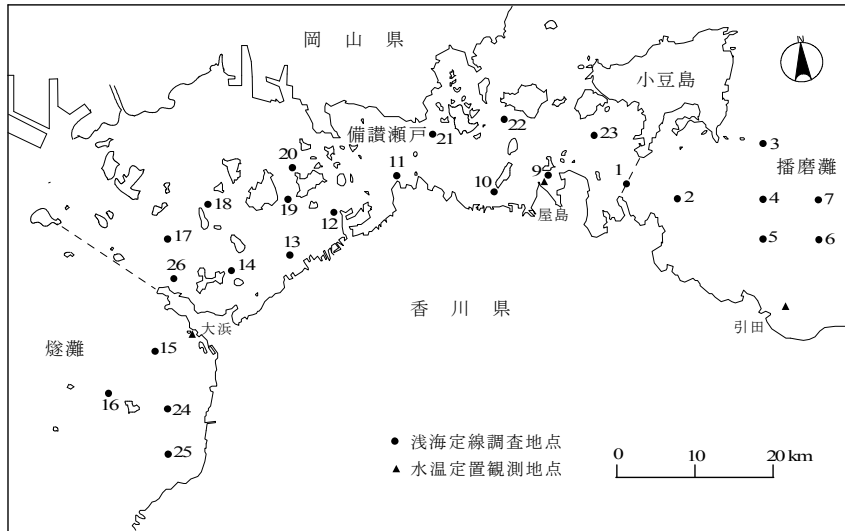


香川県漁海況情報 平成23年10月 (H23-7号)

香川県水産試験場

1. 海況

1) 観測地点



2) 浅海定線調査

(1) 調査日

平成23年10月3日（備讃瀬戸，燧灘），5日（播磨灘）

(2) 水質概況

平年と比較すると、水温は「平年並みからやや高め」、塩分は「やや低めからかなり低め」、透明度は「平年並みからやや高め」、溶存酸素は「やや低めから平年並み」であった。

10月

		水温 (°C)			塩分 (PSU)			透明度 (m)	溶存酸素 (ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層		表層	底層
播磨灘	7地点平均値	25.0	25.1	25.1	30.2	30.4	30.6	8.1	4.27	4.11
	平年値	24.9	24.8	24.7	31.6	31.7	31.8	6.9	4.42	4.07
	平年偏差	0.1	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.58	0.58
	標準偏差(σ)	0.7	0.8	0.7	0.9	0.9	0.8	1.7	0.27	0.33
	状況	平年並み	平年並み	平年並み	かなり低め	かなり低め	かなり低め	やや高め	平年並み	平年並み
備讃瀬戸	14地点平均値	25.2	25.2	25.3	29.6	29.6	29.7	4.2	3.92	3.98
	平年値	24.9	24.8	24.7	31.4	31.5	31.5	3.9	4.29	4.19
	平年偏差	0.4	0.5	0.5	-1.9	-1.9	-1.8	0.3	-0.37	-0.21
	標準偏差(σ)	0.8	0.8	0.8	1.0	1.0	1.0	1.0	0.31	0.30
	状況	平年並み	平年並み	やや高め	かなり低め	かなり低め	かなり低め	平年並み	やや低め	やや低め
燧灘	4地点平均値	25.4	25.3	25.4	31.0	31.0	欠測	6.8	4.36	4.32
	平年値	25.0	24.7	24.6	31.6	31.9	32.0	7.5	4.89	4.08
	平年偏差	0.4	0.5	0.8	-0.7	-0.9		-0.7	-0.53	0.24
	標準偏差(σ)	0.8	0.8	0.9	1.0	0.9		2.4	0.50	0.66
	状況	平年並み	やや高め	やや高め	やや低め	やや低め		平年並み	やや低め	平年並み

平年偏差＝平均値－平年値

平年値の算出期間

水温，塩分及び透明度：昭和48年（1973）1月～平成13年（2002）12月

溶存酸素：昭和48年（1973）2月～平成13年（2002）12月

水温は，毎月1日の値に補正。

平年並み $0\sigma \leq \text{平年偏差} < 0.6\sigma$ (σ ：標準偏差)

やや高め（やや低め） $0.6\sigma \leq \text{平年偏差} < 1.3\sigma$

かなり高め（かなり低め） $1.3\sigma \leq \text{平年偏差} < 2.0\sigma$

著しく高め（著しく低め） $2.0\sigma \leq \text{平年偏差}$

3) 定置観測 (水温)

播磨灘 (引田) : 7月は平年並みからかなり低め, 8月は初旬にやや低め, 中旬にかなり高め, 下旬は平年並みに推移した。9月3日から10月13日まで欠測。10月14日以降は平年並みに推移している。(7月に5回, 過去最低値を更新。)

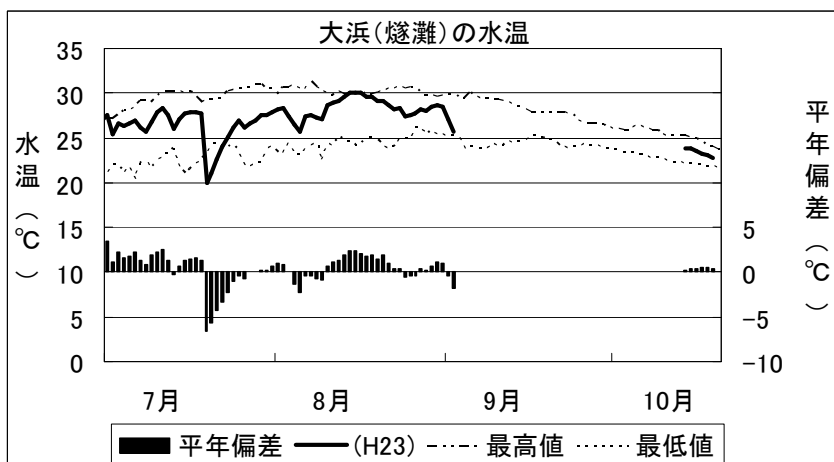
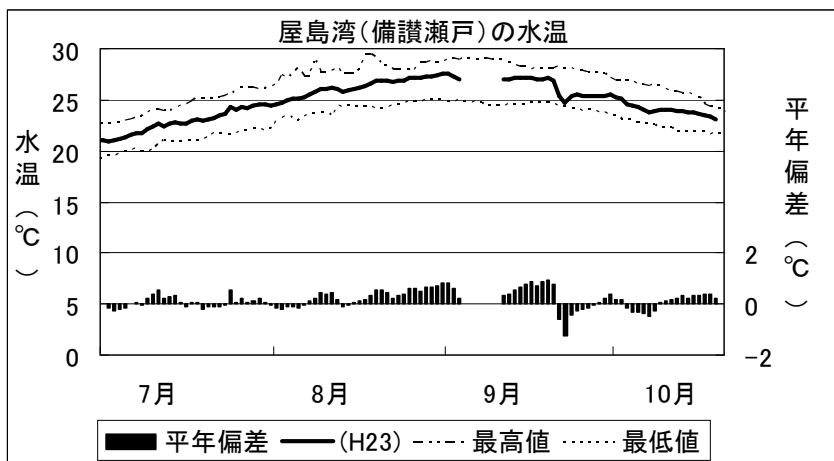
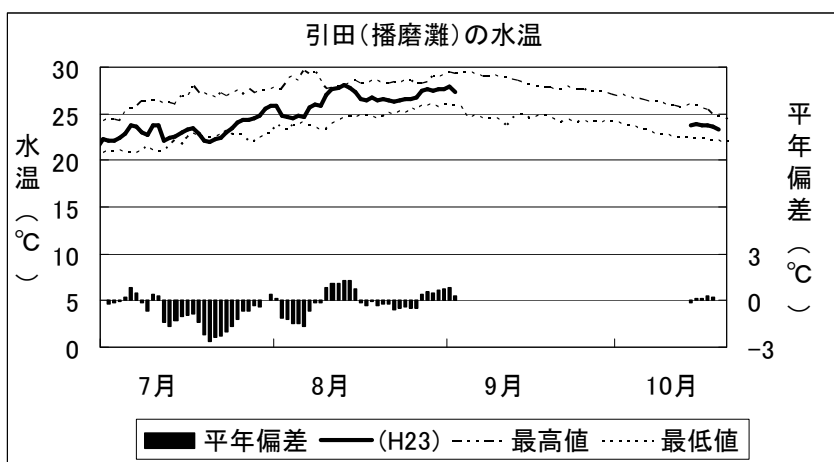
備讃瀬戸 (屋島) : 7月は平年並み, 8月は平年並みからやや高めで推移した。9月3日から11日まで欠測。9月はやや高めから平年並み, 10月は平年並みに推移している。

燧灘 (大浜) : 7月著しく高めから著しく低めまで大きく変動し, 8月は平年並みからかなり高めの間で推移した。9月3日から10月13日まで欠測。10月14日以降は平年並みからやや高めで推移している。(7月下旬に4回過去最低値を, 8月中旬に3回, 過去最高値を更新。)

※ 12号台風の影響で3カ所の自動観測装置が故障し, 屋島ブイは11日まで, 他の2カ所は10月13日まで欠測となった。

平年値の算出期間 引田及び大浜 : 平成元 (1989) ~ 平成22 (2010) 年

屋島 : 昭和50 (1975) ~ 平成22 (2010) 年



4) 赤潮 (9月21日～10月20日)

播磨灘：発生なし。
 備讃瀬戸：発生なし。
 燧灘：発生なし。

5) 卵稚仔

調査日：平成23年10月3日（備讃瀬戸，燧灘），5日（播磨灘）

出現量

－：平年値が0の場合を示す。（その他の魚類については平年値がない。）

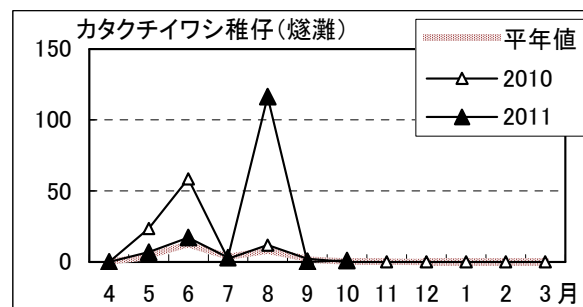
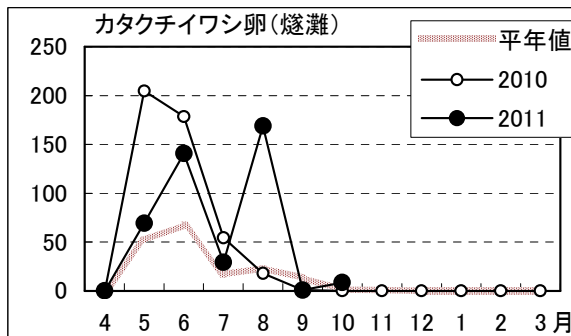
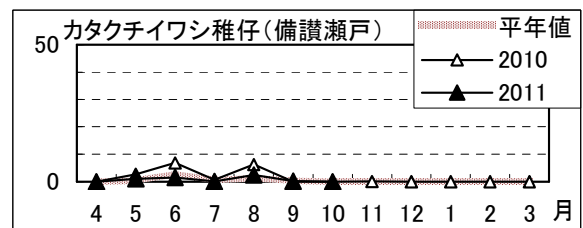
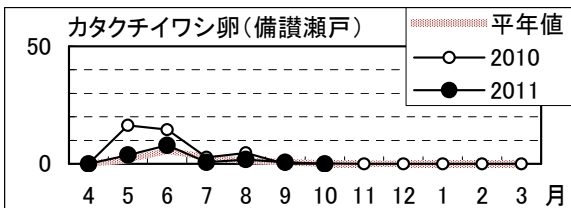
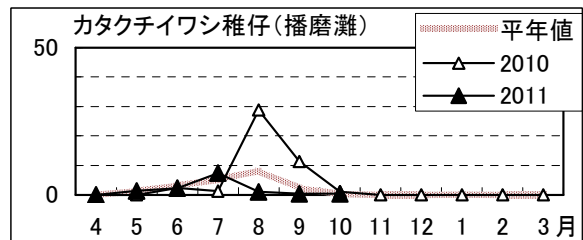
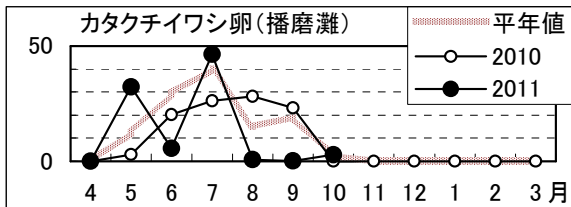
平年値の算出期間

カタクチイワシ：昭和55（1980）年度～平成22（2010）年度

マイワシ：平成6（1994）年度～平成22（2010）年度

		カタクチイワシ		マイワシ		その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	2.8	0.4	0.0	0.0	2.5	9.5
	平年値	2.1	0.2	0.0	0.0		
	対平年(%)	130	159	－	－		
備讃瀬戸	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.6
	平年値	0.1	0.0	0.0	0.0		
	対平年(%)	0	0	－	－		
燧灘	平均値	8.5	1.0	0.0	0.0	0.8	2.8
	平年値	1.2	0.1	0.0	0.0		
	対平年(%)	735	899	－	－		
総平均	平均値	2.1	0.3	0.0	0.0	1.1	3.6
	平年値	0.9	0.1	0.0	0.0		
	対平年(%)	228	279	－	－		

マイワシの卵・稚仔は，平成14年度以降，確認されておりません。



2. 漁況

1) 9月からの漁況は次のとおりである。

海 域	漁 況
播 磨 灘	<p>底びき網ではマアジ、マダイ、コノシロ、ニベ、アカカマス、シロギス、メイタガレイ、ウシノシタ類、ハモ、マアナゴ、カワハギ、アカエイ、イイダコ、クルマエビ、小エビ類、ガザミ、アカニシなどが漁獲されている。</p> <p>柵網ではマアジ、マルアジ、コノシロ、ツバス、カンパチ、アイゴ、タチウオなどが漁獲されている。</p> <p>あじ落網ではマアジ、マルアジ、マサバ、ツバス、カンパチ、イボダイ、タチウオ、ナシフグなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではマダイ、ウミタナゴ、メバル、カサゴなどが漁獲されている。</p>
備 讃 瀬 戸	<p>底びき網ではマアジ、マダイ、タチウオ、ヒラメ、メイタガレイ、ウシノシタ類、マアナゴ、カワハギ、フグ類、アオリイカ、コウイカ、マダコ、イイダコ、小エビ類、タイワンガザミ、アカニシなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではマダイ、クロダイ、ウミタナゴ、メバル、カサゴ、オニオコゼ、コウイカ類などが漁獲されている。</p>
隧 灘	<p>底びき網ではマアジ(小)、アカカマス、テンジクダイ、ネズツポ類、メイタガレイ、タチウオ、ハモ、コウイカ(小)、シャコ、クルマエビ、小エビ類などが漁獲されている。</p> <p>柵網ではマアジ(小)、アカカマス、ボラ、ツバス、タチウオ、アオリイカなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではキジハタ、メバル、カサゴ、オニオコゼ、カワハギなどが漁獲されている。</p>

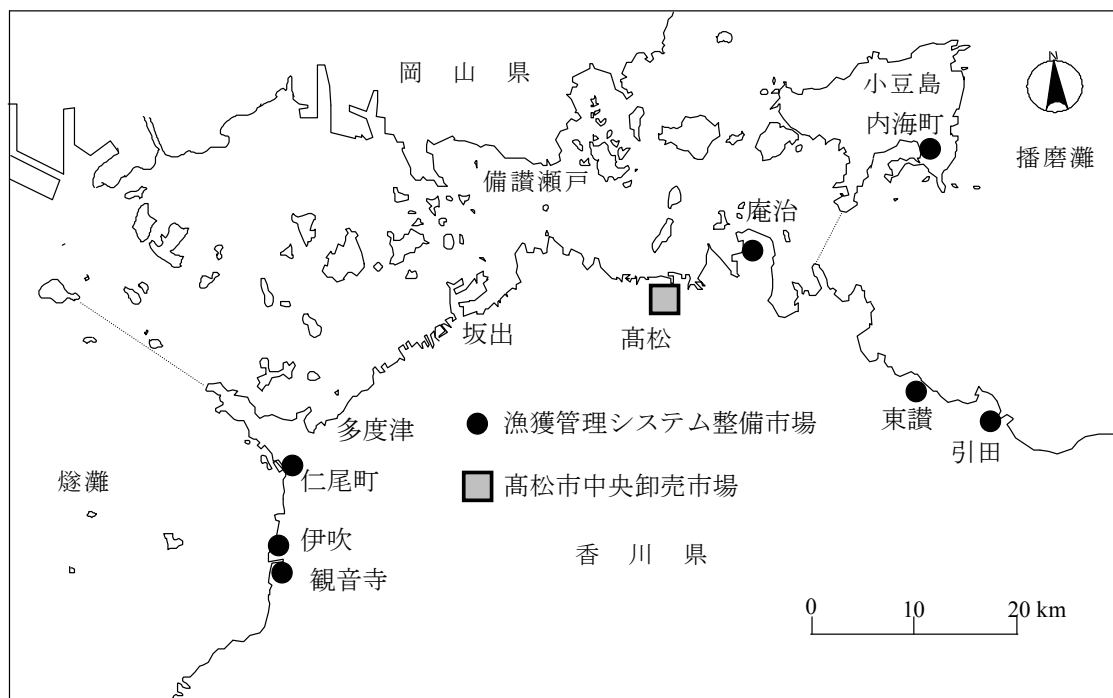
2) 香川県の漁獲情報

(1) 漁獲管理(TAC)システムデータ

日本周辺の生物資源を適切に管理保存するためのTAC(漁獲可能量)を迅速に把握することを目的とした全国システムで、本県では以下の産地市場に整備されています。

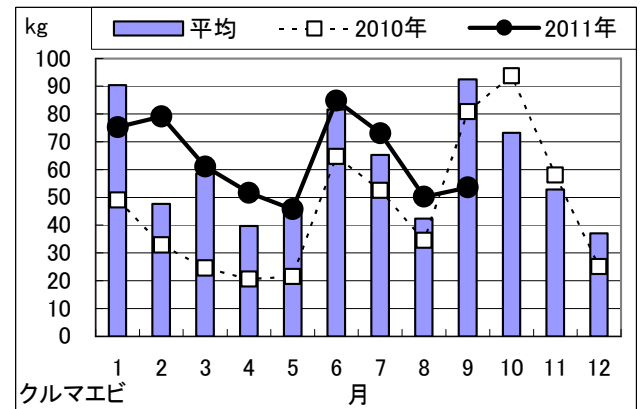
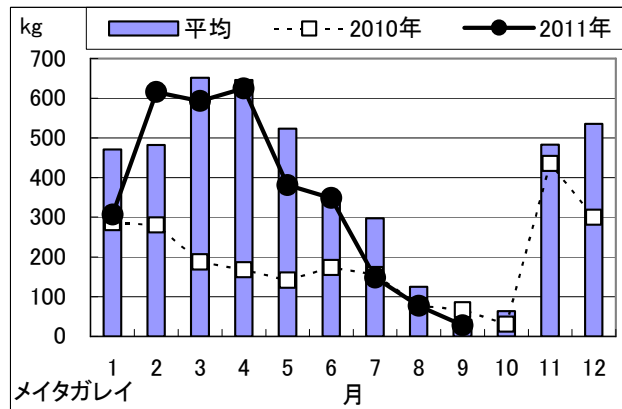
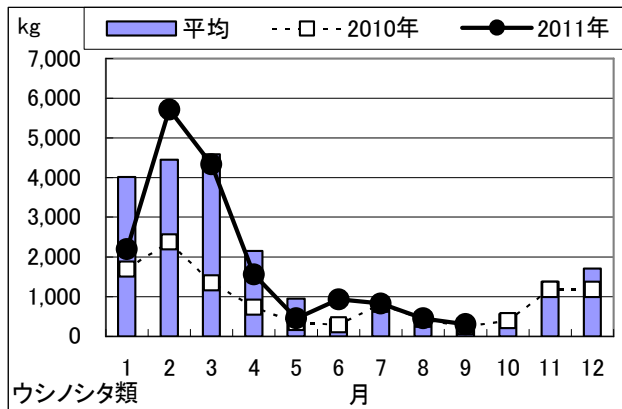
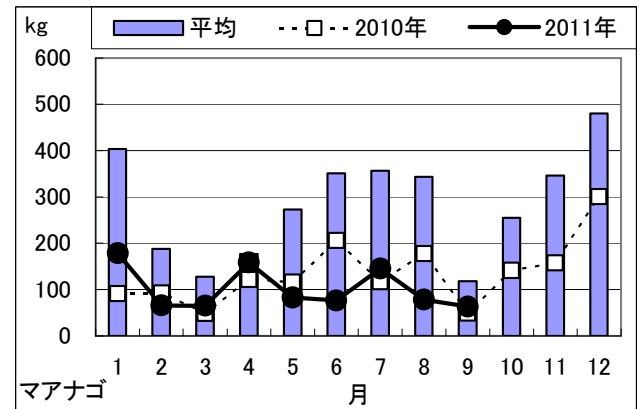
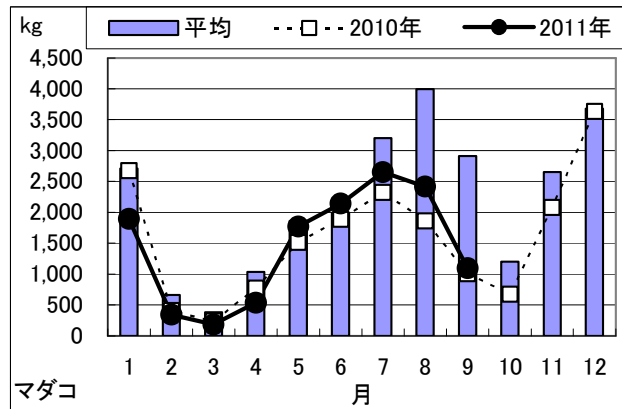
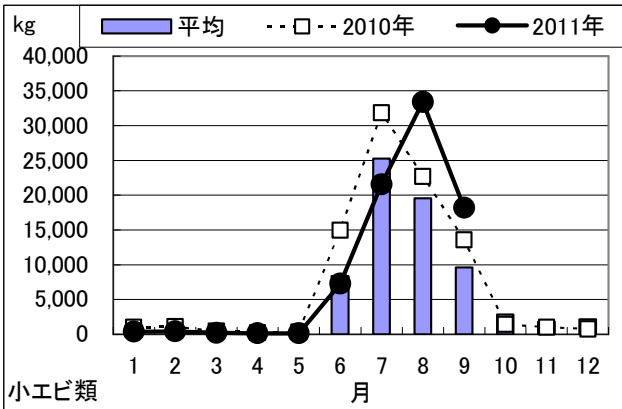
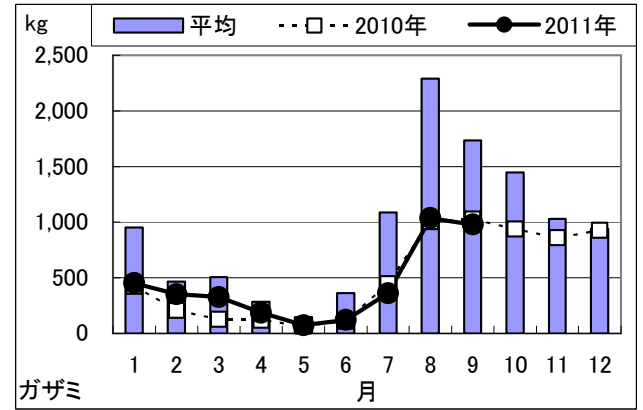
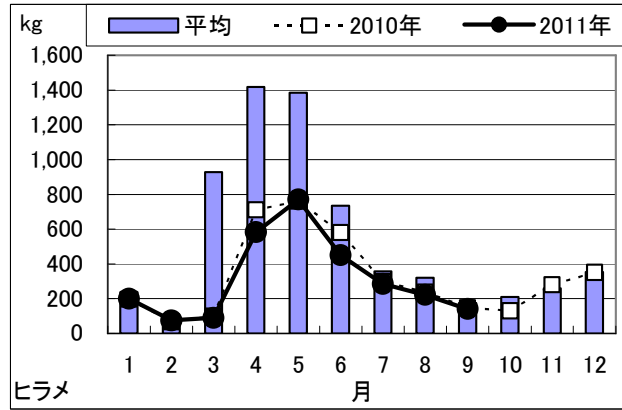
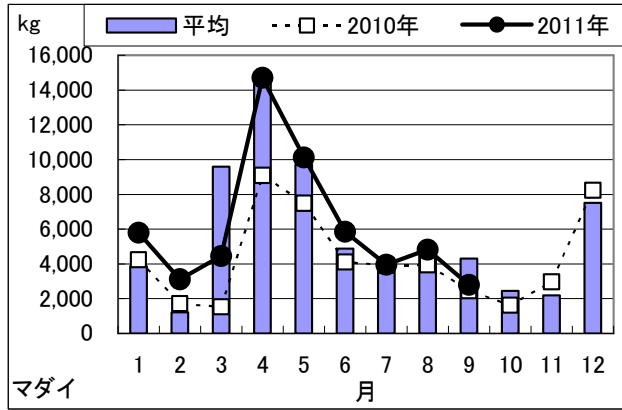
(2) 高松市中央卸売市場データ

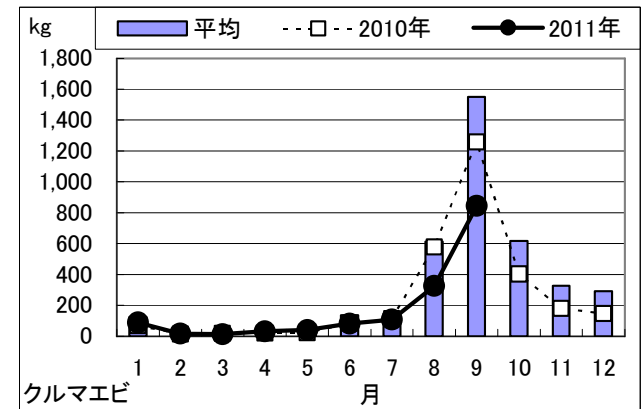
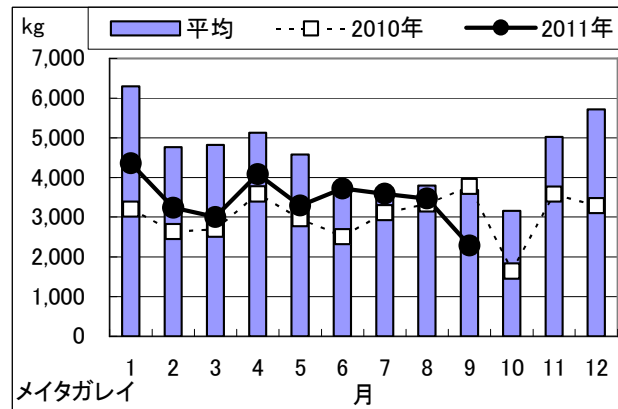
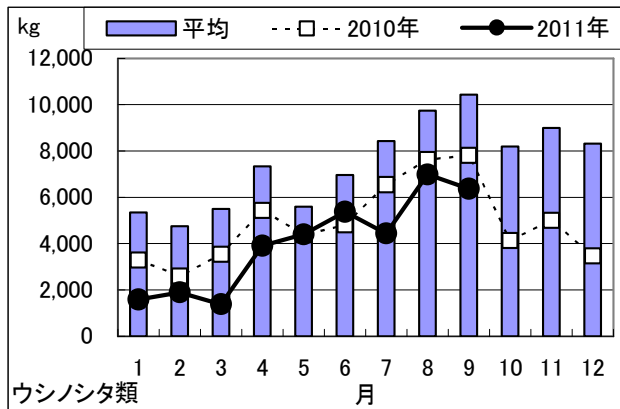
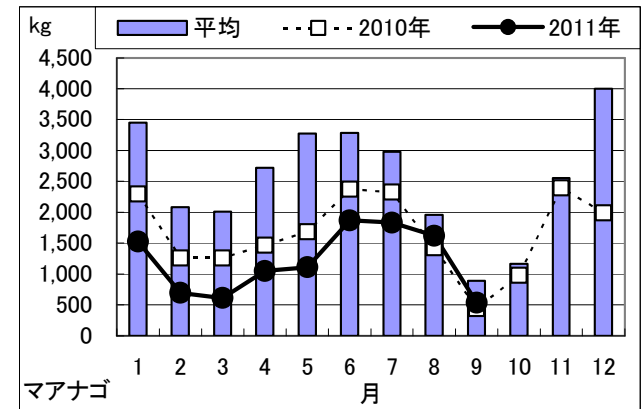
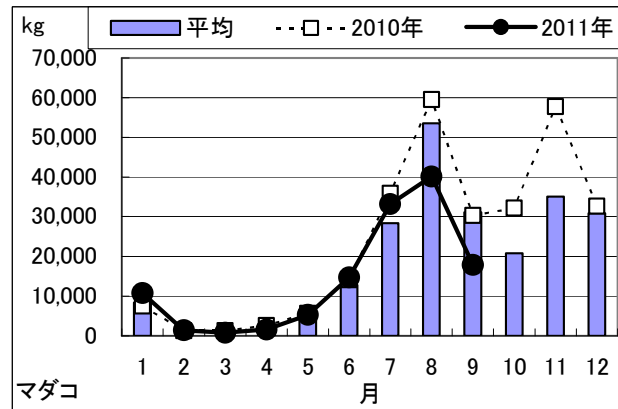
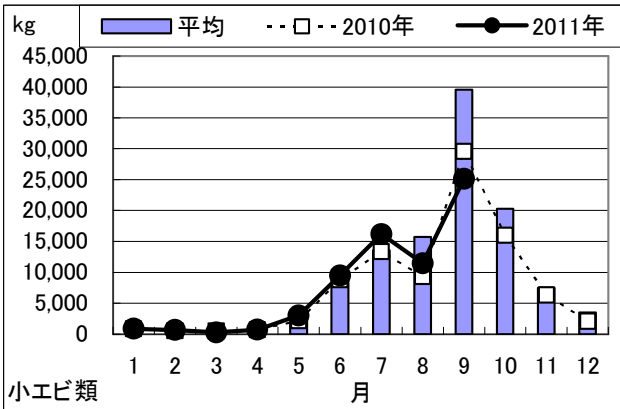
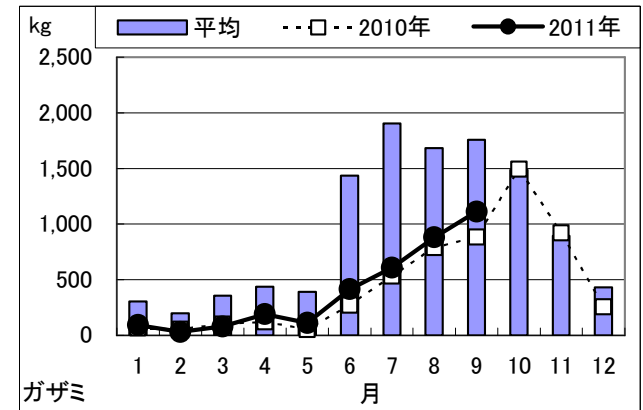
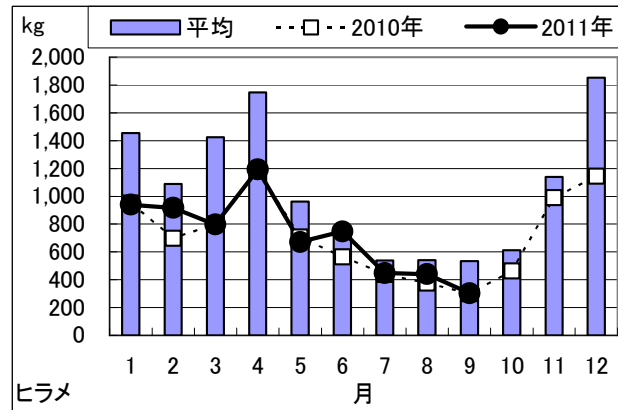
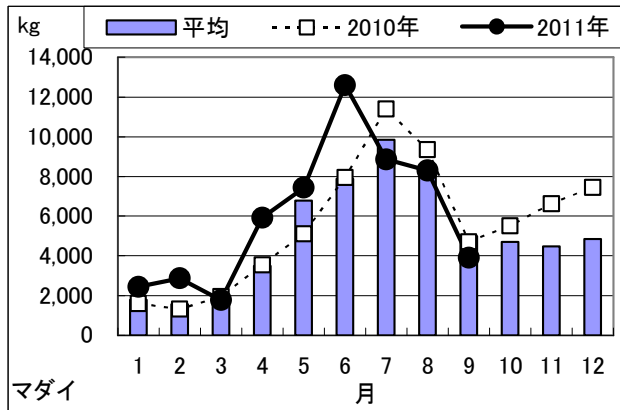
水産物のうち生鮮水産物(香川県全体から集荷されている)について、高松市中央卸売市場のホームページで公開されている情報を水産試験場で集計したものです。



播磨灘（引田、東讃、内海町）TACデータより

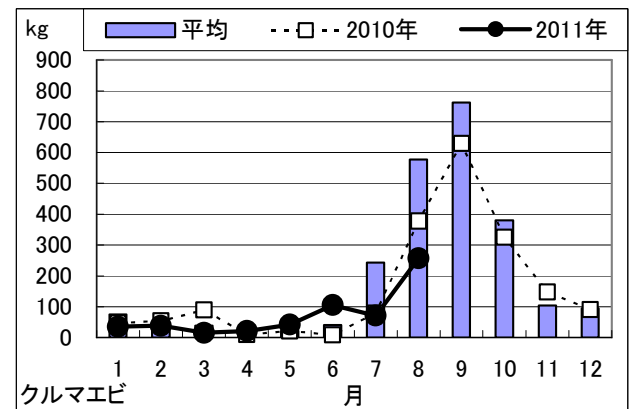
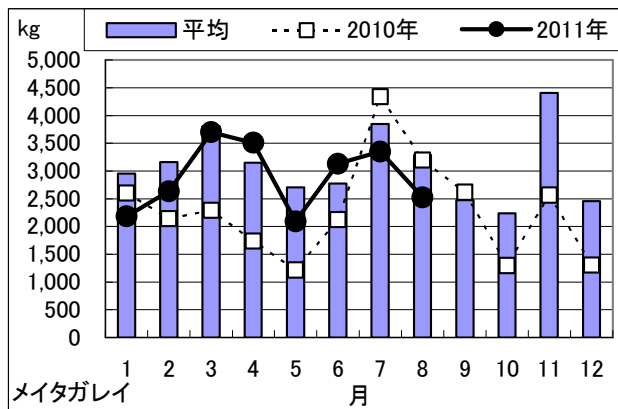
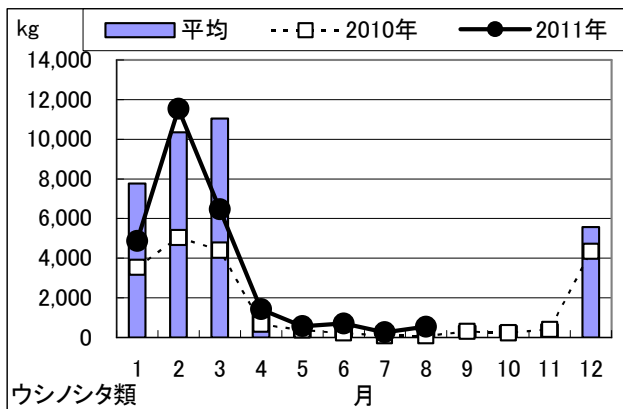
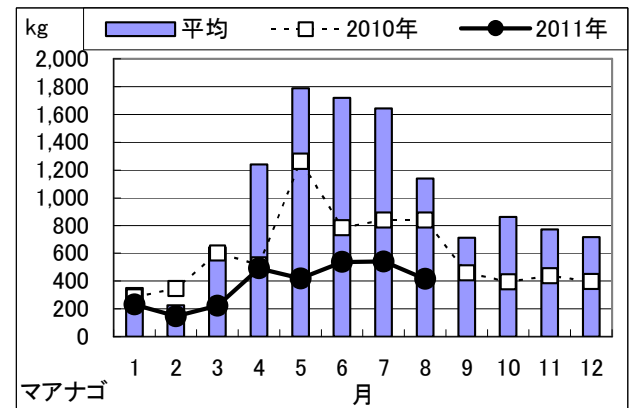
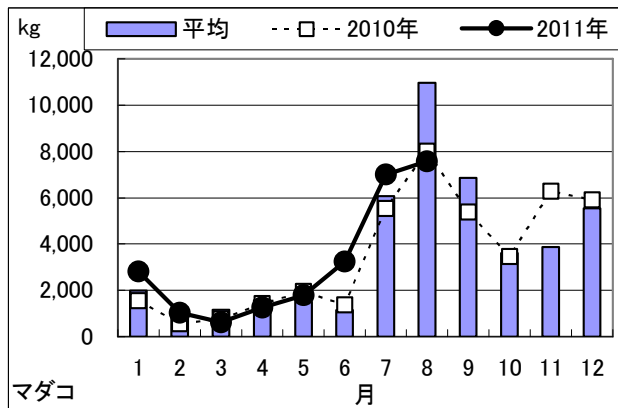
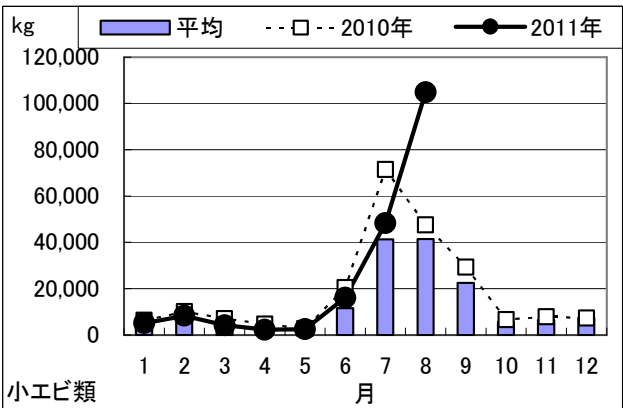
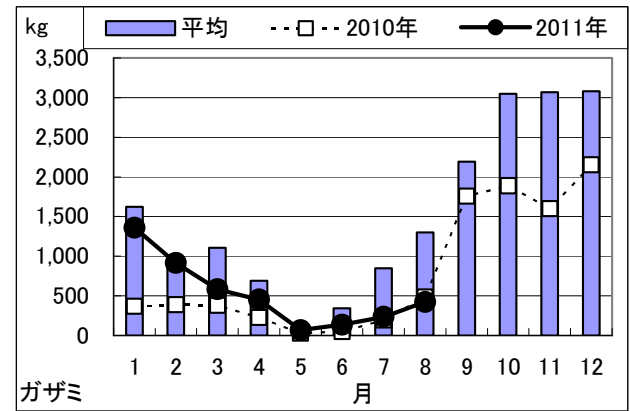
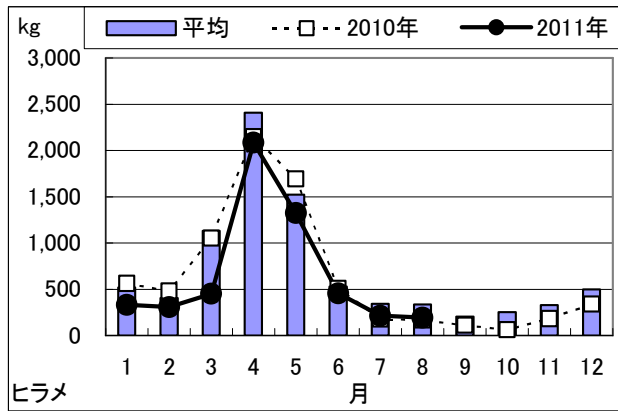
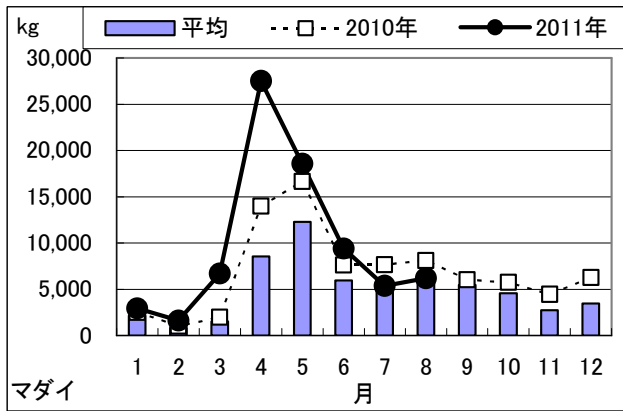
平均値は、2006年から2010年の5年間の平均。





燧灘（仁尾町、観音寺、伊吹）のTACデータより（9月分はデータが揃っていません。）

平均値は、2006年から2010年の5年間の平均。



高松市中央卸売市場データ（県内ものの鮮魚：東讃・小豆・三豊地区も含む）より

（8月分は速報が出ていません。）

平均値は、2006年から2010年の5年間の平均。

